

7・8月の「お誕生会」を実施！



～「お誕生会」の後は、夏の風物詩である「流しそうめん」をクラスごとに！～



7月3日(火)、7月・8月生まれを祝う「お誕生会」を実施しました。1学期最後のお誕生会。園児が全員遊戯室に入り、並んで腰を下ろします。



初めに、出席の確認です。7月担当の有加先生が「〇〇組さん」と呼びつと、園児たち全員が手を挙げて、元気な声で「ハイ」と返事をします。4月に比べ、どのクラスも返事の声が格段に大きくなっています。声の大きさは自信の表れでもあります。3か月の成長を感じます。



まず初めに7月生まれのお誕生会です。有加先生が7月生まれの園児の名前を年長組さんから呼びました。ばんび組さんまで次々と名前が呼ばれ、17名のお友だちが前の椅子に着席しました。(6月のお誕生会を欠席していたお友だちも、一緒にお祝いをしました。)



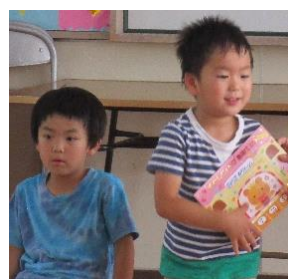
次に、園児一人ずつの自己紹介と先生のインタビューです。大きな声で元気よく答えていたお友だちも今回は多く、会場全体を明るくしました。年少組や「ばんび組」のお友だちも、名前や年齢、好きな食べ物など先生の質問にきちんと答えていました。すごいなと感じました。

インタビューの後、有加先生からお誕生日プレゼントが手渡されました。嬉しそうにプレゼントを抱えて自席に戻る姿がとても可愛らしく感じました。



7月生まれのお誕生会の後、8月生まれ10名のお誕生会を行いました。

最後に、有加先生によるエプロンシアター「食いしん坊のゴリラ」を全員で見ました。有加先生の迫力ある演技に圧倒される子どもたち。エプロン中央のゴリラがバナナやレモンの皮をむいて食べる様子を、楽しそうに見たり一緒に歌ったりしました。遊戯室から各クラスに帰る途中、「食いしん坊のゴリラがバナナを見つけた……」と何名かの子が歌うなど大好評でした。



【左の写真】・・・有加先生のエプロンシアターを真剣な眼差しで聞く子どもたち。素晴らしい集中力です。年少さん、ばんび組さんも真剣そのもの！

・写真のほとんどが誕生日を迎えたお友だちの様子です。年齢や好きな食べ物をしっかりと答えることができました。前に出てお話をする経験がこれからは大切になってきます。小さいうちから慣れておくことは自信にもなります。(小学校につながる活動ですね)

※「お誕生会」の後に実施した「流し



そうめん」の様子は、次号でお伝えします。お楽しみに！